

学校運営協議会 議事録

	校名	府立 長吉高等 学校
	校長名	上本 雅也
開催日時	令和4年2月5日（土） 10:00 ～ 12:00	
開催場所	府立長吉高等学校 会議室	
出席者(委員)	濱名 猛志 会長 ・ 真野 正道 副会長 ・ 柴田 好子 委員	
	福井 司 委員 ・ 望月みずの 委員	
出席者(学校)	上本 雅也（校長） ・ 草野 和夫（教頭） ・ 中野 芳子（教頭）	
	首席 ・ 運営委員(7名) ・ 事務局員(2名) ・ 初任教員(2名)	
傍聴者	0名	
協議資料	令和4年度学校経営計画及び学校評価 他5点	
備考		
議題等(次第順)		
報告		
① 令和3年度第2回学校運営協議会のまとめ		
② 令和3年度2学期授業アンケートについて		
③ 令和3年度学校教育自己診断		
④ 令和3年度学校経営計画及び評価		
⑤ 令和4年度学校経営計画及び評価		
協議内容・承認事項等（意見の概要）		
<p>【2学期の授業アンケート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は1年生の授業の興味・関心、達成感が例年に比べて高かった。生徒に寄り添った授業を2年生以降の難しい内容でも生徒が満足できるように心がけていく必要がある。 <p>【令和3年度学校教育自己診断】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による制限は多くあったが、学校行事等において生徒も教職員も屈することなく、できることを模索し実行することができた。 ・エンパワメントスクールにきてよかったという診断結果は各学年ともに上がってきており、授業がわかりやすいという満足感や校則の納得感が上がったためであると考えられる。 <p>【令和3年度学校経営計画及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自尊感情が低い生徒に対して、生徒自身の良さを伝えていき、授業などの日々の学習を通して自尊感情を高めていく必要がある。 ・4月からの成人年齢が18歳に引き下げられる。様々な責任が個人にかかる課題があげられるが、授業面や生徒指導面で対応していただきたい。 ・問題行動を繰り返す起こす生徒の原因は何なのか。 ・ICT機器を用いた授業づくりでは教職員も学び続ける必要がある。コロナで自宅待機中の生徒にもオンラインを積極的に活用していただきたい。 <p>【令和4年度学校経営計画及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業では生徒の主体性があるように感じられた。生徒の力をどう引き出していくのか、ということが必要である。長吉高校の教員は面倒見がよいが、面倒を見すぎてしまうと生徒の主体性の発揮を損なう恐れもある。 ・校則の指導について今年度の1年生の納得度は非常に高い数値となっているが、次年度もこの数値を目指す必要がある。 ・コロナ禍により「従来通り」ではないオンライン授業などの新しい対応が必要になってきている。教員間のコミュニケーションをふやして新しい変化に対応していく柔軟性を大切にしていきたい。 		
次回の会議日程		
日時	令和4年6月18日(土) 10:00～12:00	
会場	府立長吉高等学校 会議室	